

『人・もの・地域』と出会い、ふれあい、高め合おう！ (草津第二小学校)

1 【活動の趣旨】

スローガンとして、「『人・もの・地域』と出会い、ふれあい、高め合おう！～地域と協働し活力のある学校をめざして～」を掲げ、各学年や全校で地域や保護者の方々と協働でさまざまな活動に取り組んでいる。また、「豊かな心」を養う実践的な学びの場として、地域に出かけて活動することや、地域の方々を学校に迎えて活動することにより、共に学び高め合える機会とし、地域とともにある学校・子どもを目指している。

2 【特徴的な活動内容】

○「お米作りにチャレンジ！」

5年生では、総合的な学習で、草津市農業協同組合および、くさつエコスタイルプラザに協力いただき、学習に取り組んでいる。今年は休校で田植えができなかったが、稲刈りには児童が参加でき、稲の成長を喜ぶと共に農家の方々の工夫を学び、食べ物の大切さについて考える機会となった。11月には、【収穫感謝の会】



お世話になった方々を招き「収穫感謝の会」を行った。ごはんに関するクイズや、米ができるまでをまとめた手作りジャンボすごろくなどをし、楽しみながら学習を振り返った。また、自分たちで収穫した米を持ち帰り、家で炊飯したり食べたりしている様子を各自のタブレットで撮影して紹介し合い、米の収穫に感謝することができた。

○マイドリーム「ようこそ先輩 パティシエの方に学ぼう」

6年生では、マイドリームの一つとして、本校の卒業生であり、またケーキ店のオーナーパティシエの方に来ていただいた。子どものころの夢や、なろうとしたきっかけ、仕事の苦労と仕事を進める上での夢や喜び、やりがいなどを話していただいた。様々な生き方や考え方に触れ、自分の生活や将来について考える機会となった。



【マイドリーム】

3 【実施に当たっての工夫】

各学年の担任団が地域コーディネーターと連携して、地域の方々へ早めに連絡を取り、活動のねらいを共有してスムーズに実施できるようにした。コロナ禍の中、学習内容や時間などを調整しながら地域のパイプ役となる方々と、学年担任、地域コーディネーターが連携して取り組んでいる。

4 【事業の成果】

地域の方々とふれあうことで地域への愛着がわき、自分たちの生活に関わる人々の働きを知ることができた。核家族が多い本校児童にとって、祖父母の年代の方から話を聞かせていただけることは、貴重である。地域の方々も楽しみにしてくださり、地域と学校が共に学ぶ機会となっている。

5 【事業実施上の課題】

- ・ボランティアの方の年齢層や分野が多岐に渡るように、広げていきたい。
- ・様々な施設、機関と連携を深めて活動の見直しや充実に努めたい。